

アップデート5.33のご案内

拝啓時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、「社労法務システム」を御愛顧いただきまして誠にありがとうございます。

さて、このたび下記の内容のソフトウェア アップデートを行いましたので、ご確認下さい。

敬具

記

アップデート 5.33

<概要>

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1. 源泉徴収税額表の改正 | 2 |
| 2020年1月1日より源泉徴収税額表が改正されます | |
| 2. 賞与支払届のCD申請の新仕様への対応（健保組合と基金団体） | 2 |
| 給与明細書の有給休暇累計の印刷データの改善 | |
| 3. 年次有給休暇管理簿についての改善 | 3 |
| 給与明細書の有給休暇累計の印刷データの改善 | |
| 4. その他改善と不具合の対応 | 4 |
| 1) 貸金台帳作成型手入力の有給休暇日数の小数点以下桁数の機能改善 | |
| 2) 貸金台帳作成型手入力にて勤怠見出変更の不具合 | |
| 3) 一括申請の不具合 | |
| 4) 36協定届の不具合対応 | |
| 5) 貸金管理データ出力の不具合対応 | |
| 6) 賞与銀行振込用全銀データ作成の不具合対応 | |
| 7) 年末調整の給与支払報告書（総括表）の不具合対応 | |
| 5. 次回以降のアップデート予定について | 4 |

※ 次期e-Govシステムについてのお知らせ
2020年9月末に次期e-Govシステムに変わります

※ ローカル環境での電子申請のサポート終了のお知らせ
社労法務クラウド（ASP）システムをご利用の方は必ずお読みください

アップデート時のご注意

インストールは、メニュー画面も含めて全ての「社労法務システム」画面を閉じた状態で行って下さい。

「シヤルフ」の画面が開かれた状態でインストールを行いますと、インストールが正常に行われませんのでご注意ください。

（今回はメニューの変更があります。必ずメニューも閉じて実施して下さい。）

今回のアップデートでは、データベースの変更を含んでおりますので、複数台のパソコンで「社労法務システム」をご使用の場合には、LANで接続されたパソコンでも、全ての「社労法務システム」画面を閉じた状態にしておいて下さい。

又、同じ日に全てのパソコンのインストールを完了するようにして下さい。

アップデート内容

1. 源泉徴収税額表の改正

2020年1月1日より源泉徴収税額表が改正されますので対応を行いました。

下記の処理について対応を行いました。

- 1) 月例データ入力&給与計算
- 2) 給与額試算
- 3) 賞与計算前処理(税率等設定)
- 4) 賞与額試算

<月例データ入力&給与計算>

<賞与計算前処理(税率等設定)>

所得税率区分や源泉所得税率の設定が表示されます。
支払日にて自動的に判定しますが、必ず確認して下さい。

2. 賞与支払届のCD申請の新仕様への対応

賞与支払届のCD申請について、健保組合と基金団体について最新の仕様内容に準拠していませんでしたが、最新の仕様内容に準拠するように改善を行いました。

資格取得届・資格喪失届・月額変更届・算定基礎届の新仕様への対応は次回以降を予定しています。

※ 今回の新仕様への対応をもって、年金事務所提出用のCD申請は廃止されました。

今後は電子申請(一括申請)での申請をお願いいたします。

3. 年次有給休暇管理簿についての改善

前回のアップデートにて年次有給休暇管理簿の機能追加を行いました。給与明細書の有給休暇累計について年次有給休暇管理簿から印刷できる機能を追加しましたが、アップデートのご案内に記載されておらずご利用の皆様にご迷惑をお掛けしましたので、改めてご案内いたします。また、分かりやすくするための改善も行いました。

1) 給与明細書印刷にて有給休暇累計の印刷場所を選択できるように改善しました。

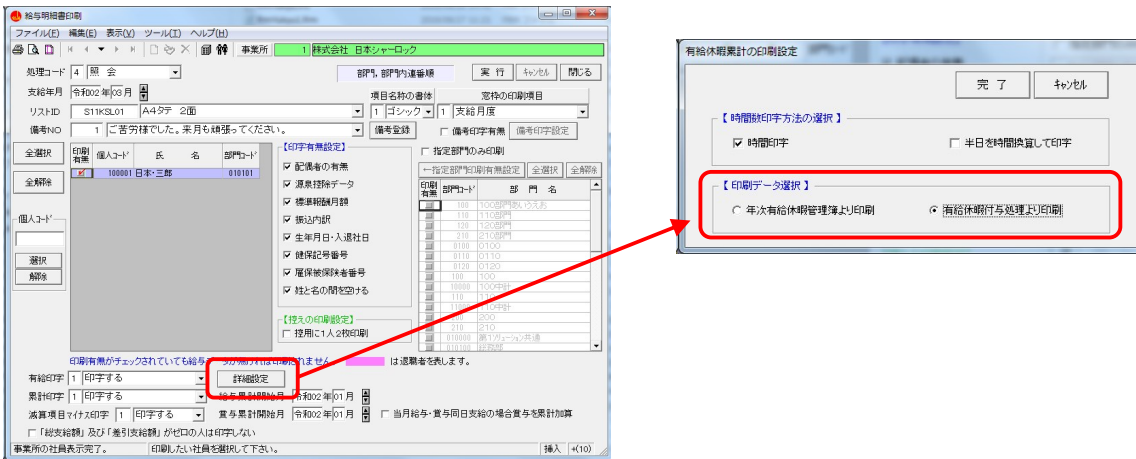
「有給印字」の横に、「詳細設定」ボタンを追加しました。

有給休暇累計の印刷設定画面を新たに作成しました。

この画面にて「年次有給休暇管理簿より印刷」か「有給休暇付与処理より印刷」が選択できます。

※ 年次有給休暇管理簿より印刷を選択した場合でも、年次有給休暇管理簿の該当期間にデータがない場合は有給休暇付与処理より印刷されます。(年次有給休暇管理簿の該当期間のデータ確認は次ページを参照)
年次有給休暇管理簿の該当期間にデータがない場合は

年次有給休暇管理簿(詳細)画面の有休取得(日数または時間)に数字が入っていても「給与で作成」欄に「○または●」が表示されていない場合となります。



2) 年次有給休暇管理簿にて有給休暇取得日数・時間が給与計算(賃金管理データ作成)にて作成されたのかを確認できるように改善しました。



給与計算→賃金管理データ作成の手順で作成された、有休取得(日数・時間)については、「給与で作成」列に「○」または「●」が表示されます。

○：給与計算→賃金管理データ作成の手順で作成された場合

●：上記にて作成された有休取得(日数・時間)を本画面にて訂正またはインポートした場合

※ ○または●は年次有給休暇管理簿より給与明細書の有給休暇累計を印刷できます。

4. その他改善と不具合対応

- 賃金台帳作成型手入力の入力画面設定画面にて有給休暇日数の小数点以下桁数を変更した際に警告画面を表示するように改善しました。
※ 有給休暇日数については、前回のアップデートの年次有給休暇管理簿の機能追加時に有給休暇日数と時間数を2行に分けて表示するように改善を行いましたが小数点以下桁数について誤解を与えてしまう可能性があるかと判断しましたので改善を行いました。
- 賃金台帳作成型手入力にて勤怠見出変更を以前より行っている場合や新たに変更を行った場合に勤怠見出が正しく表示されない場合があると報告がありましたので、正しく表示されるように改善を行いました。
※ 賃金台帳、賃金台帳2、事業所月別賃金台帳のA4用紙も正しく印刷されませんでしたので改善しています。
- 一括申請にて下記の不具合が報告されましたので改善を行いました。
 - ・離職証明書で短期特例の場合は「離職日の翌日」は省略しないとエラーとなる不具合が報告されましたので短期特例の場合は省略するように改善を行いました。
 - ・被扶養者異動届のその他理由と職業欄について文字数のチェックが行われていませんでしたので文字数チェックを追加しました。
 - ・雇保転勤届(連記式)の出力内容確認と訂正画面にて「全選択」と「全解除」が機能しないとの報告がありましたので正しく機能するように改善を行いました。
- 36協定届の特別条項付協定書画面にて全ての内容を消しても削除されない不具合が報告されましたので特別条項付協定書画面に「特別条項を削除する」ボタンを追加して削除できるように改善を行いました。
- 賃金管理データ出力にて出力順を「個人コード、月別順」にすると、有給休暇日数と時間数が正しく出力されないとの報告がありましたので正しく出力されるように改善を行いました。
- 賞与銀行振込用全銀データ作成にて「個人を選択する」が選択されている場合に、個人の振込レコードが作成されないとの報告されましたので正しく作成されるように改善を行いました。
- 年末調整の給与支払報告書(総括表)の「右下の「〇〇年度から特別徴収を」欄が平成2年度と印刷される不具合が報告されましたので正しく令和として印刷されるように改善を行いました。

不具合によりご迷惑とご心配をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

5. 次回以降のアップデート予定について

資格取得届や資格喪失届、月額変更届などのCD申請の新仕様対応 (健保組合などへの申請)

労基法改正に伴う「年次有給休暇管理簿の機能追加」 第2弾

※ 実際のアップデートについては各対応が出来次第お送り致します。

※ アップデート予定については予告なく変更される場合があります。また、順番についても状況等により変更となる場合があります。

次期 e-Gov システムについてのお知らせ

2020年9月末に次期e-Govシステムに変わります

次期 e-Gov システムへの切替をもって、e-Gov からの一括申請機能が廃止されます。

現在、一括申請にて作成された申請ファイル(ZIP形式)をe-Govのパーソナライズにログインして申請している方は社労法務システムAPIからの申請に切り替えていただきますようお願いいたします。

社労法務クラウド(ASP)システムをご利用の方へのお知らせ

ローカル環境での電子申請(社労法務ASPローカル版メニューより申請)をご利用のユーザー様へ

今回のアップデートをもちまして、ローカル版メニューのサポートを終了させていただきます。

社保雇用業務メニューの下記処理については、2020年1月1日にて使用できなくなります。